

観光社会資本の事例

テーマ	日本の道路の起点「道路元標」が埋設されている重要文化財「日本橋」
【施設の状況写真】	
	 <p data-bbox="965 369 1125 537">現在、日本橋の中央に埋め込まれている道路元標</p>  <p data-bbox="933 795 1141 929">15代將軍徳川慶喜の揮毫(きごう)による日本橋の橋名版。</p>  <p data-bbox="1157 750 1412 929">現在の道路元標と入れ替わりに北西詰に移設されている東京市道路元標(日本橋とともに重要文化財に指定)。</p>
<p data-bbox="159 795 606 918">平成11年に重要文化財に指定された日本橋。重厚な装飾品(麒麟像、獅子像)が施されている。夜はライトアップがなされ、日本橋のもう一つの顔が見られる。</p> 	
【施設の利用写真】	
	
<p data-bbox="199 1433 766 1534">南西詰に整備されている「花の広場」。日本橋由来記が設置されており、通りすがりの人や観光客などが日本橋の歴史にふれていく姿が見受けられる。</p>	<p data-bbox="837 1433 1412 1534">北西詰に整備されている「元標の広場」。道路元標の複製と道路元標の説明書きが設置されており、道行きの興味を引いている。</p>
【観光資源としての利用状況】	
<p data-bbox="143 1646 1444 1758">日本橋が、東海道など五街道の起点に制定されてから400年。その中央には昭和47年、時の総理大臣佐藤栄作の書による「日本国道路元標」が埋め込まれ、現在も日本の道路の原点としての役割を担っています。</p> <p data-bbox="143 1758 1444 1881">明治44年(1911年)に架橋された石造りの橋の4つの親柱には徳川15代將軍慶喜公の揮毫(きごう)による橋名文字レリーフが掲げられており、関東大震災や東京大空襲など幾多の災禍を経て今日に至っています。平成11年には国の重要文化財にも指定されました。</p> <p data-bbox="143 1881 1444 2004">また、「日本橋」の4つの橋詰め付近には、「花の広場」、「滝の広場」、「乙姫広場」、「元標の広場」が整備されており、観光客などが日本橋の歴史に感慨し、日本橋をバックに写真等を取っていく姿がよく見受けられます。</p>	

テーマ	日本の道路の起点「道路元標」が埋設されている重要文化財「日本橋」
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 一般国道1号「日本橋」</p> <p>所在地 東京都中央区日本橋室町</p> <p>事業名</p> <p>事業主体 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所</p> <p>事業期間 明治41年(本工事着手)～明治44年(3月28日完成、4月3日開通式)</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>日本橋が、東海道など五街道の起点に制定されてから400年。その中央には昭和47年、「日本国道路元標」が埋め込まれ、現在も日本の道路の原点としての役割を担っている。</p> <p>明治44年(1911年)に架橋された石造りの現在の橋は、関東大震災や東京大空襲など幾多の災禍を経て今日に至り、平成11年には国指定の重要文化財に指定され、日本橋の持つ歴史的、文化的価値は非常に高いものがある。</p> <p>また日本橋地区は江戸時代から、経済・文化の中心であり、全国から人や物資が集まり、情報が行き交うにぎわいの拠点であり、独ベルリン東洋美術館所蔵の絵巻物「熙代勝覧(きだいしょうらん)」に江戸末期の栄華の様子がうかがえる。現在、この地域には重要文化財の日本橋をはじめ、日本銀行、三井本館といった歴史的に価値のある建造物に加え、老舗や町家風の商業店舗が数多く残っている。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】 中央区観光協会 http://www.chuo-kanko.or.jp/</p> <p>東京国道事務所 日本橋の歴史 http://www.ktr.mlit.go.jp/toukoku/michikeikan/rekishi.html</p>	